

介護施設等に勤める公認指導者のためのフォローアップ講座

個別ケア時代の介護レクリエーションセミナー



本年 8 月に開催し、好評いただいたセミナーです。介護施設等にお勤めの公認指導者の皆様に向けて、最新の行動変容理論を踏まえた個別レク支援の講座をご紹介します。学びの内容は、利用者主体、尊厳の保持、参加の促進といった個別ケアのキーワードに対応したレク支援（楽しさ・快さを活かした支援）の考え方、技術、方法。さらに、こうした学びを通して、皆さんが日々かかわる利用者のための援助計画をつくるなど、現場で生きる実践的な講座内容です。是非多くの方々のご参加をお待ちしております

なおこのセミナーは、福祉レク・ワーカー養成スクーリングのプログラムの一部を活用して開催されます。

【開催概要】

日時と会場

< 東京会場 >

平成 21 年 11 月 7 日 (土)・8 日 (日)

国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

交通 :小田急線「参宮橋」駅徒歩 8 分

< 大阪会場 >

平成 21 年 11 月 28 日 (土)・29 日 (日)

大阪社会体育専門学校

〒543-0052 大阪市天王寺区大道 1-12-6

交通 :JR 天王寺駅徒歩 6 分

講座内容（両会場共通） [次ページを参照下さい。](#)

募集定員（両会場共通）：30 名

受講料（両会場共通）

1 日目、2 日目の両日とも参加 10,000 円（公認指導者は 5,000 円）

1 日目のみ参加 8,000 円（公認指導者は 4,000 円）

[コマ 1 ~ 4 を部分的に受講することも可能ですが、受講料の割引はありません。](#)

2 日目のみ参加 4,000 円（公認指導者は 2,000 円）

[コマ 5 の全ての時間帯でご参加下さい。](#)

申し込み方法

参加プログラムに該当する受講料をお振り込み下さい。

< 郵便振替の場合 > 郵便局備え付けの振替用紙をお使い下さい。

[通信欄に「介護レク セミナー参加費として」と、「公認指導者 ID」氏名を明記して下さい。](#)

<口座番号> 00110-9-47101 <口座名義> 日本レクリエーション・アカデミー

< 銀行口座の場合 > 下記口座にお振り込み下さい。

< 銀行支店 > 三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 < 口座番号 > 普通 1032451

< 口座名義 > (財)日本レクリエーション協会 会長 川村 皓章

下記「申込書」に必要事項事項をご記入の上、切り取らず FAX にてお送り下さい。

[e-mail の場合、件名に「介護レク・セミナー申込書」と記載し、必要事項をご記入下さい。](#)

10 月中旬に、日本レク協会から事前案内をお届けします。

****平成 21 年 10 月 16 日 (金) までにお申し込み下さい。****

講座内容 (両会場共通)

1 日目 (土)	2 日目 (日)
コマ 1: 基本的な考え方や講座の全体像を知る 9:00 ~ 11:00 前向きな行動変容を目指した、介護レクリエーションのデザイン法	コマ 5: 総合演習 9:00 ~ 16:00 明日から使える 個別援助計画づくり ~ 個人のアイデアを、講評と受講者同士のアドバイスでカタチにする ~
コマ 2: 考え方、技術等の学習 11:10 ~ 15:00 昼食を挟む 言葉掛けとリスニング ~ 信頼関係を築くための姿勢と手法 ~	
コマ 3: 考え方、技術等の学習 15:10 ~ 17:10 エンパワメントのための社会資源の活用 ~ 利用者と資源のつなぎ方 ~	
コマ 4: 考え方、技術等の学習 17:20 ~ 18:30 個別ケアでのレクリエーション活用法 ~ 秘めた力と内なる意欲を引き出す ~	

【本セミナーに関する問い合わせ・申し込み先】

(財)日本レクリエーション協会 組織・人材支援部 介護レクセミナー担当 (佐藤・片山)

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-20-7 水道橋西口会館 6 階

TEL 03-3265-1369 | FAX 03-3265-1245 | e-mail jinzai@recreation.or.jp

----- < 切り取らず FAX して下さい > -----

(財)日本レクリエーション協会 組織・人材支援部 宛

個別ケア時代の介護レクリエーション・セミナー 申込書

公認指導者 ID :	氏名	(男・女) (歳)
連絡先 〒		
(TEL)	(FAX)	
(携帯)	(e-mail)	
勤務先 (職種)		
希望会場	東京会場 (11月7日・8日開催) ・ 大阪会場 (11月28日・29日開催)	
受講プログラム	コマ1 「前向きな行動変容を目指した、介護レクリエーションのデザイン法」	
印もしくはレ点	コマ2 「言葉掛けとリスニング ~ 信頼関係を築くための姿勢と手法 ~ 」	
	コマ3 「エンパワメントのための社会資源の活用法 ~ 利用者と社会資源のつなぎ方 ~ 」	
	コマ4 「個別ケアでのレクリエーション活用法 ~ 秘めた力と内なる意欲を引き出す ~ 」	
	コマ5 「明日から使える個別援助計画づくり ~ 個人のアイデアを、講評と受講者同士のアドバイスでカタチにする ~ 」	

****平成21年10月16日(金)までにお申し込み下さい。****
****締め切り以前に定員に達した場合は、あらかじめご了承下さい****